

News Release

平成 22 年 9 月 2 日

株式会社日本政策投資銀行

代表取締役社長 室伏 稔

住江織物(株)に対し、「DBJ 成長支援プログラム (日本元気プログラム)」に基づく融資を実施 (関西支店第 1 号案件) －DBJ 防災格付プログラムを適用－

株式会社日本政策投資銀行（社長：室伏稔、以下「DBJ」という。）は、住江織物株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役：吉川一三、以下「当社」という。）に対し、「DBJ 成長支援プログラム（日本元気プログラム）」に基づく融資を実施しました。

「DBJ 成長支援プログラム（日本元気プログラム）」は、これまで DBJ が主な資金供給の対象としてきた、(1) 地域・生活、(2) 環境、(3) ものづくり、(4) インフラ（社会基盤）、(5) 海外・事業再編（M&A 等）の 5 分野を対象としてデフレ脱却と着実な経済成長を資金面から一層サポートする、当行独自のプログラムです。

当社は、インテリア業界におけるリーディングカンパニーとして、使用済みペットボトルから再生したリサイクルチップとピュアチップを原料とした再生ポリエステル繊維「スミترون®」やリサイクルしやすい鉄道車両用シートクッション材「スミキューブ®」など、環境に配慮した商品を積極的に展開し、地球環境保全・社会活動を積極的に推進しています。

また、化学反応と触媒作用でホルムアルデヒドをはじめ、生活臭を吸着・無害な成分に分解して消臭する「トリプルフレッシュ®」加工を施したインテリア内装材などを独自開発し製品化するなど、高い技術力と製品開発力を有するインテリアファブリックスの総合メーカーです。

今回の格付では、(1) 災害発生時の事業継続のためのデータ等の二重化などの自社の事業継続に向けた取組み、(2) 近隣への当社グラウンドの避難所としての開放・自社貯蔵池の水資源の提供などの地域連携への積極的な取組み、(3) インテリア内装材の防災対策や燃焼時の有害物質発生を抑える商品開発への積極的な取組み、を高く評価し、融資を実施したものです。

なお、当社は平成 20 年 9 月に最高ランクの環境格付を取得しており、環境格付と防災格付双方を取得した関西で最初の会社となります。

※DBJ 防災格付融資 中央防災会議「防災に対する企業の取組み」の自己評価項目表をベースに独自の評価システムを構築し、防災に対する取り組みの優れた企業を評価・選定した上、当該企業の防災対策事業に優遇金利で融資を行うという「防災格付」の手法を導入した世界初の融資メニュー

News Release

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客さまの信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、今後のデフレ脱却と経済成長に資する事業を積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6588